

# 森林保全活動



## <メッセージ>

私は、森林保全活動を活用して、社員が山に関心を持つきっかけ作りをしたいと考えます。

例えば、人生の節目にあたる、入社時や結婚、さらに子どもが誕生したときなどに社有林に記念植樹をすると、その樹木の育成が気になり山に足が向くのではないかと考えています。

「森は海の恋人」という言葉があります。ロマンチックな響きです。

森と海は恋人で、二人が結ばれて海にたくさんの生命が生まれます。

つまり、森に木を植え、育樹し、間伐をして森を保全することで豊かな水源が生まれ、その養分が海に流れ込むことで、豊富なプランクトンを発生させ、海の豊かさにつながっていきます。

10年20年という長期で山の育成を見守ると共に、自然との共生を常に考えていかなければなりません。100年単位で考えると、いずれ広葉樹の森が広がっていくことを期待します。

現代文明は、森林を犠牲にして、不毛の砂漠を増やし続けてきました。特にここ50年森林破壊が世界規模で加速しています。現在の私たちの地道な活動が、少しでも地球の環境保全に役立っていることを確信しています。

私たちが生きていくためには、環境との調和は不可欠です。

私たちは、持続可能な「森づくり」の活動をとおして、次世代の人々にその価値を認識してもらえるよう努力していきます。



取締役会長 山岡 俊則

## <主な活動>

抄紙設備のある工場の各水源地域で活動を展開しています。

### ✓本社工場…仁淀川流域

2021年10月に越知町(高知県高岡郡)と環境保全パートナーシップ協定締結しました。

### ✓安芸工場…安芸川流域

2003年7月に社有林(悠久の森・五位ヶ森と命名)を購入し、安芸市と森林保全協定を締結し、水源涵養保安林として保全活動に取り組んでいます。

- ・森林組合に委託しての計画的な間伐
- ・社内研修の一環としての間伐体験や記念植樹

また、生物多様性保全にも取り組んでいます。

### ✓米子工場…日野川流域

2022年11月に伯耆町(鳥取県西伯郡)の「いやしの森」の一部を活動対象エリア(HINOKAMIの森と命名)とした「森林保全・管理協定」を鳥取県および伯耆町(鳥取県西伯郡)と締結しました。

地元森林組合の協力もいただきながら、当社従業員やその家族による枝打ちやつる切り等の森林保全活動に取り組んでいく予定です。